

事業所名

自立支援教室 そら・ふねの門 Junior 武蔵小金井

支援プログラム(児童発達支援)

作成日

令和8 年

7 月

15 日

法人(事業所)理念		お子様とご家族にとって、「必要不可欠な存在」になるために、より良い日常と未来への足掛かりを提供いたします。 お子様の成長と一緒に喜び合い、お子様お一人おひとりに寄り添いながら一つ一つ丁寧な支援を提供いたします。											
支援方針		主に未就学児を対象としており、運動、学習、個別療育、様々な活動を通じて、お子様お一人おひとりの成長に合わせ、寄り添いながら丁寧な支援を提供いたします。											
営業時間		平日 学校休業日	9	時	00	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	○心身の健康状態の把握・維持・改善(来所時の体温測定、支援中の健康観察等) ○環境設定(絵カードやホワイトボード等を使った具体的な表示等) ○生活リズムの安定(定時に行う運動・学習の活動、長期休み時の規則正しい生活の維持等) ○基本的スキルの獲得(整理整頓、トイレトレーニングや食事に関する支援、買い物学習等)											
	運動・感覚	○運動・動作の向上(姿勢保持、体幹・筋力の維持、強化等) ○個別療育・集団療育(一人ひとりの特性に合わせた運動療育での支援等) ○バランス感覚の向上(平均台やバランスディスク、ストーン等を使用し、体の使い方や力のコントロールの感覚)											
	認知・行動	○数の概念や読み書きスキルの向上(学習プリント、教材等) ○適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮(環境設定、レクリエーション等) ○感覚、認知の偏りに対するリフレーミング											
	言語 コミュニケーション	○言語の受容及び表出(自ら意欲的に表出できるよう信頼関係の構築を図る等) ○コミュニケーションの基礎的能力の向上と手段の選択活用(言葉の理解と活用方法、場面に応じた表情や態度を伝え等)											
	人間関係 社会性	○他者との関わり形成(他者との関わりを意識し、身近な人との信頼関係の構築を図る等) ○自己理解と行動の調整(自身の行動特性を理解し、気持ちや感情の調整ができるよう支援等) ○協同遊びへの支援・仲間づくりと集団への参加(役割やルールのある遊び等) ○社会資源の活用(公園、図書館、体育館等での室内外活動)											
家族支援		・毎回利用時ごとに連絡帳でのやり取り、SNS(LINE)を利用した療育動画の共有、連絡、相談、定期的な面談を行い、情報共有を行う。								移行支援		・ライフステージの切り替えによる相談支援。 ・支援	
地域支援・地域連携		・地域活動への参加(秋祭り等) ・社会資源の活用(公共施設等での室内外活動)								職員の質の向上		・内部研修(臨床心理研修、集団研修) ・外部研	
主な行事等		・節分、ひな祭り、こどもの日、夏の水遊び、クリスマス会、他季節に応じた活動、外出活動(感染症予防等により変更がある)、避難・消防訓練											